

こどもの居場所づくり推進アドバイザー配置事業（事業スキーム図）

目的

地域のつながりの希薄化により、こどもが居場所を持つことが難しくなっている。また、こどもを取り巻く環境の深刻化や価値観の多様化により、多様なニーズに応じた多様な居場所が求められている。このことを踏まえ、居場所づくりに携わった経験のある者を「こどもの居場所づくり推進アドバイザー」として県に配置し、こどもの居場所開設希望者・運営事業者からの相談対応を行うとともに、市町村への個別の働きかけ等を行うことで、市町村が行う居場所づくりの取組を広域的に推進する。

